

かがやき



芳賀町女性団体連絡協議会
かがやく町民のつどい



主な内容

- かがやく町民のつどい
- 総会
- 研修会
- 県次世代人材づくり事業に参加して
- 第6回女性模擬議会
- 女性会議2010きょうと
- 編集後記

平成二十二年度は、四月には大雪が降り、夏は猛暑で九月になっても暑い日が続きました。年が明けてからは、乾燥が続き冬なのに渇水の地域があるとのこと。異常気象と一言で片付けてしまうのは簡単ですが、地球の温暖化については真剣に考えなければなりません。私達女性が家庭でできる事は、ほんの小さな事かもしれませんが、一人ひとりの小さなエコの種が大きくなるとなる様に、それぞれができる事をまず身の回りから少しずつ実践していかねばならないと思います。

京都から未来へ

紫式部や清少納言をはじめとして、千年もの昔から歴史を彩ったすばらしい女性を数多く排出してきた、悠久の都・京都。
その京都から、先人たちの男女共同参画への思いを未来へつなぎ、新たな一歩を踏み出します。

「日本女性会議 2010きょうと」に参加して

関 優子

今回の大会は「国立京都国際会館」という大きな会場で開催されました。着物姿での出迎えはさすが京都。しかも、来年開催予定地の松江のスタッフさんはボランティアにもかかわらず、とても一生懸命で男女共に協力的、パワー全開の開幕となりました。

主テーマは「ひとりひとりが輝く色彩あふれる世界」でした。基調報告、記念講演、パネルディスカッションと盛りだくさん。

誰もが、本当に自分がやり



たいことを自由に選択できる社会。性別に関わらず様々な分野にチャレンジできる社会。又、固定的・性別役割分担・意識にとらわれず、男女が認め合い、心豊かに自分らしく生きるということについて考えさせられました。

社会構造の変化に伴い、異世代コミュニケーション「未来へつなぐ男女共同参画」と題して、今後どのような取組が必要なのか？世代のちがうパネリストと、ともに考えさせられ、常に思いやりの心で目の前の事に気づくことや、コミュニケーションの大切さがわかりました。

分科会では「子どもを真ん中に」に参加しました。子ども



編集後記

昨年は設立10周年の記念号発行となり、今年度は女団連の新たな10年へのスタートの年となりました。11号発行にあたり、原稿をおよせいただいた皆様にご心よりお礼申し上げます。これからも女団連を暖かく見守ってくださいませようお願いします。

編集委員

菊地富士子 齋藤 恭子
齋藤 芳子 大塚 美枝
酒井 由理

もを中心に置きながら、働き方、職場のあり方はどうあるべきかの問いかけでした。忙しくて、心にゆとりをもって、お互いに助け合い、自分を大切にすることで子どもにも「大切だよ」という気持ちを伝えることを学びました。

とても意義深い二日間でした。

かがやく町民のつどい

平成二十三年一月三十日(日)
芳賀町民会館研修室
・映画「ゆずり葉」上映会
・手話紹介



あらすじ
ふた組の恋人達をつなぐのは、一本の手づくり映画に秘められた愛と哀しみの奇跡。この映画は、聴覚障害者の人権を守ってきた全日本ろうあ連盟が創立60周年を記念して初の映画制作に取り組んだものです。

映画「ゆずり葉」を観て
人見 典子
若者のごく普通の恋愛。しかしそこにろうあ者が係ると、いろいろな事が起きてしまう。親の許しが得られず、その上ろうあ者ゆえに現状がわからないまま長い間哀しみを抱え

て生きてきた者。いろいろなチャンスを与えられず悩んだり、社会からはじきだされてしまう若者たち。それでも映画で表わされている事は、数多くの偏見のごく一部だと思っています。私たちは今の生活をあたりまえと思っています。しかしこの映画を観て改めて、誰もが普通に暮らせる社会でなければと強く思いました。女団連のテーマが「人権」という事です、誰の心の中にも潜んでいる偏見と差別を無くし、力の無い子供たちを守るために私たちがやらなければならない事がたくさんある様に思えました。



映画「ゆずり葉」アンケート
○大変、意義のある映画だと思います。障害者と健常者が差別なく共存していける社会になればいいと思います。
○こんなに考えさせられ、又感動して、涙をこらえるのがやっとでした。この映画を、もっと多くの人に観てほしかったです。又、参加者が少なくとても残念でしたと言う、辛口のコメントもありました。

東水沼の小林久子さんによる手話を取り入れた曲「翼をください」の紹介をしているところです。



平成二十二年

芳賀町女性団体連絡協議会総会

五月二十二日(土) 町民会館
研修室において、押久保副町長、大林議長並びに御来賓の方々のご臨席をいただき、総会が開かれました。今年は役員改選の年でもありましたが、「ひばりの会」小林恵子さん

議長の元、議事進行がスムーズに運び無事終わる事ができました。
総会終了後、荒井マサミさん綱川みね子さんの、堺市で行われた日本女性会議の報告会が行われました。

平成22年度芳賀町女性団体連絡協議会役員

役職	氏名	団体名
会長	廣木 初江	芳賀町ひばりの会
副会長	佐藤 幸枝	芳賀くらしの会
副会長	菊地富士子	JAはが野芳賀地区女性会
書記	荷見イツ子	芳賀町ひばりの会
〃	黒崎 康夫	事務局
会計	小林 功子	JAはが野芳賀地区女性会
〃	酒井 由理	芳賀くらしの会
理事	大島 知子	JAはが野芳賀地区女性会
〃	大塚 美枝	芳賀ひばりの会
〃	関 優子	芳賀くらしの会
〃	小林 早苗	農村生活研究グループ
〃	大野谷 幸	農村生活研究グループ
〃	磯 孝	とちぎつばさの会芳賀支部
〃	斎藤 芳子	とちぎつばさの会芳賀支部
監事	斎藤 恭子	農村生活研究グループ
〃	増渕さつき	とちぎつばさの会芳賀支部

この一年をふり返り



廣木 初江

当会では大きな事業を三つ持っております。一つは会員研修、二つ目はこの広報誌の発行。三つ目がメインの事業としています「かがやく町民のつどい」です。先の二つは会員の協力により行うことができますが、町民の皆様に参加を働きかける三つ目は大変難しいものとなって来ました。

そしてそれを実感した、今年回の「つどい」でした。今年度と来年度の当会の活動テーマを「人権を考える」としてあります。一月三十日に映画『ゆずり葉』上映会を行った訳ですが、目標の半分ほどの

参加者で残念でした。聞かないとはどういう事なのかを考えさせられる、胸にしみる映画でしたので、ご覧頂いた方は皆さん良かったとお声を寄せ下さいました。お誘いのお声かけが不十分だったと反省しております。

当会への参加団体も五団体、各団体の会員も減少し、先行きに不安を感じます。しかし、集う事で学び合い、協力し合っていて、叶えられるものがあると思っています。各団体が垣根を越え、町の事、女性の生き方、前回のテーマ「食育」などを考えていくことは、心豊かな暮らしへとつながると思います。各団体への応援と共に、当会へのご理解、ご協力をお願い致します。

研修会

十二月九日(木)

十二月九日(木)女性団体連絡協議会の会員研修会が行われました。那須塩原市の「トライ・トライ・トライ体験館」に伺い牛乳を使った料理を作り試食後、体験館設立者の人見みる子さんの女性起業家としての話を伺いました。



研修会に参加して

福田 純子

晴天のもと、町のバスで那須塩原市のトライ・トライ・トライ体験館へ行ってきました。牛乳を使った料理「ポテトチーズきんちゃく」や「リングのコンポートチーズ」などを教えてもらい、とてもおいしく頂きました。作ってみたい、気軽に(食材が割安で)簡単にできるという事がわかりました。皆な楽しそうに作っていました。興味のある方は是非トライしてみたいかたがでしょうか。

栃木県次世代人材づくり事業に参加して

酒井 由理

七月三十一日に開校式が行われ、前期研修・海外研修・後期研修・研修成果発表会があり、一月二十九日に終了しました。

海外研修は十月七日から十三日までの七日間、フランス・パリ市と本県の友好交流先であるヴォークリューズ県を訪問してきました。二日目に男女平等を押し進めるウーベルティヌ・アークレールセンターを訪問・午後からホストファミリーと合流し、三日目には、礼拝堂がある公立病院を訪ねました。四日目の夜七時から交流パーティーが開催され、写真はその時の様子です。五日目は、ヴォークリューズ県議会・アコール語学学校を訪問し、六日目の最終日に



はパリ市内視察をしてきました。とても有意義な七日間でした。この研修での出会いや、学んだことを、今後生かしていきたいと思っています。

第六回女性模擬議会

議会を終えて

齋藤芳子



の満足度を一番重要視しています」と言うお話を聞き、町民の皆様の声が、私達の声が、町政策に大きく関わって行くものと実感しました。これからの町政に関心を持ちながら、期待して行きたいと思っています。

議長 齋藤芳子

一般質問

- ・ 廣木 初江
- ・ 空き家対策について
- ・ 大塚 美枝
- ・ 介護について
- ・ 総合情報館について
- ・ 齋藤 恭子
- ・ 少子化に対する町の施策に

ついて

- ・ 町道の工事について
- ・ 菊川みね子
- ・ 友遊はがのこれからの見通しについて
- ・ 菊地富士子
- ・ 遊休農地の現状と今後の対応について
- ・ 米粉の製粉機の導入または家庭用製粉器への補助について
- ・ 関 優子
- ・ 現在の海洋センター利用について



スケジュール

- 平成22度8・9月
- 10月14日 模擬議員の募集
- 11月2日 模擬議員決定
- 11月12日 委嘱書の交付
- 12月6日 第1回学習会
- 12月17日 第2回学習会
- 平成23年1月19日 12月定例議会の傍聴
- 1月26日 第3回学習会
- 模擬議会リハール
- 第6回芳賀町女性模擬議会開催

女性視点で町政問う

議員6人が模擬議会

芳賀町

【芳賀町】町女性模擬議会、議場で行われ、町民が、議会の様子を見学し、町政について意見を述べた。

【女性視点で町政問う】は、町民の声を代弁する女性議員の役割を、町民に体験してもらうための取り組み。今回は、町民の声を代弁する女性議員の役割を、町民に体験してもらうための取り組み。今回は、町民の声を代弁する女性議員の役割を、町民に体験してもらうための取り組み。

1月27日の下野新聞より